

科目区分	授業科目の名称	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5
共通科目	看護学研究方法論Ⅰ(研究過程と研究方法の理解)		○			
	看護学研究方法論Ⅱ(研究批評と研究成果の活用)		○			
	専門職教育展開論Ⅰ(カリキュラム編成の基礎)				○	
	専門職教育展開論Ⅱ(カリキュラム編成の実際)				○	○
	研究と倫理		○			
	教育と倫理				○	
	看護政策管理論			○		
	診療放射線学特論	○				
	研究方法論と基礎統計学		○			
	放射線画像解剖学特論	○				
	放射線学シミュレータ特論	○				
	保健医療特論	○				
保健医療安全学特論	○					
専門科目	実践看護学構築論Ⅰ(看護理論と看護実践)	○				
	実践看護学構築論Ⅱ(看護学の革新と看護研究)	○				
	看護学演習(実践看護学展開論)	○				
	看護教育学Ⅰ(看護教育学の基礎知識)	○			○	○
	看護教育学Ⅱ(看護教育学を支える理論と知識)	○			○	○
	看護学演習(看護教育学研究)	○				
特別研究	特別研究		○			

<ディプロマ・ポリシー(看護学研究科・博士前期課程)>

- 【DP1】 科学的根拠に基づく実践(Evidence-Based Practice:EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に意義を見出す。
- 【DP2】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を産出する。
- 【DP3】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を政策に反映する。
- 【DP4】 高等教育としての看護学教育の特徴と課題に精通し、研究成果の教材化・授業計画案作成・教授方略等の授業展開に必要な知識・技術、その基盤となる看護教育評価・看護学教育カリキュラム編成の知識・技術、教育倫理に関する知識・技術を駆使し、質の高い教育を展開する。
- 【DP5】 成人学習者としての看護職者・看護学教員の特性を理解し、スタッフ・ディベロップメント(SD)、ファカルティ・ディベロップメント(FD)を支援する。

看護学研究科・博士前期課程 カリキュラムマップ

看護管理者キャリア開発

科目区分	授業科目の名称	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	
共通科目	看護学研究方法論Ⅰ(研究過程と研究方法の理解)		○				
	看護学研究方法論Ⅱ(研究批評と研究成果の活用)		○				
	専門職教育展開論Ⅰ(カリキュラム編成の基礎)				○		
	専門職教育展開論Ⅱ(カリキュラム編成の実際)				○	○	
	研究と倫理		○				
	教育と倫理				○		
	看護政策管理論			○			
	診療放射線学特論	○					
	研究方法論と基礎統計学		○				
	放射線画像解剖学特論	○					
	放射線学シミュレータ特論	○					
	保健医療特論	○					
	保健医療安全学特論	○					
専門科目	実践看護学	実践看護学構築論Ⅰ(看護理論と看護実践)	○				
		実践看護学構築論Ⅱ(看護学の革新と看護研究)	○				
		看護学演習(実践看護学展開論)	○				
		看護政策管理学展開論Ⅰ(基礎知識と理論)			○		
		看護政策管理学展開論Ⅱ(看護学の革新と看護研究)	○				
		看護政策管理学展開論Ⅲ(課題発見実習)			○		
	看護教育学	看護教育学Ⅰ(看護教育学の基礎知識)	○			○	○
		看護教育学Ⅱ(看護教育学を支える理論と知識)	○			○	○
		看護学演習(看護教育学研究)	○				
課題研究	課題研究		○				

<ディプロマ・ポリシー(看護学研究科・博士前期課程)>

- 【DP1】 科学的根拠に基づく実践(Evidence-Based Practice:EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に意義を見出す。
- 【DP2】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を産出する。
- 【DP3】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を政策に反映する。
- 【DP4】 高等教育としての看護学教育の特徴と課題に精通し、研究成果の教材化・授業計画案作成・教授方略等の授業展開に必要な知識・技術、その基盤となる看護教育評価・看護学教育カリキュラム編成の知識・技術、教育倫理に関する知識・技術を駆使し、質の高い教育を展開する。
- 【DP5】 成人学習者としての看護識者・看護学教員の特性を理解し、スタッフ・ディベロップメント(SD)、ファカルティ・ディベロップメント(FD)を支援する。

看護学研究科・博士前期課程 カリキュラムマップ

コミュニティ看護実践者キャリア開発

科目区分	授業科目の名称	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	
共通科目	看護学研究方法論Ⅰ(研究過程と研究方法の理解)		○				
	看護学研究方法論Ⅱ(研究批評と研究成果の活用)		○				
	専門職教育展開論Ⅰ(カリキュラム編成の基礎)				○		
	専門職教育展開論Ⅱ(カリキュラム編成の実際)				○	○	
	研究と倫理		○				
	教育と倫理				○		
	看護政策管理論			○			
	診療放射線学特論	○					
	研究方法論と基礎統計学		○				
	放射線画像解剖学特論	○					
	放射線学シミュレータ特論	○					
	保健医療特論	○					
	保健医療安全学特論	○					
専門科目	実践看護学	実践看護学構築論Ⅰ(看護理論と看護実践)	○				
		実践看護学構築論Ⅱ(看護学の革新と看護研究)	○				
		看護学演習(実践看護学展開論)	○				
		コミュニティ看護実践論	○				
		コミュニティ看護展開論Ⅰ(課題発見と実践計画)	○				
		コミュニティ看護展開論Ⅱ(課題解決)	○				
		コミュニティ看護展開論Ⅲ(データ分析方法論)	○				
	看護教育学	看護教育学Ⅰ(看護教育学の基礎知識)	○			○	○
		看護教育学Ⅱ(看護教育学を支える理論と知識)	○			○	○
		看護学演習(看護教育学研究)	○				
課題研究	課題研究		○				

<ディプロマ・ポリシー(看護学研究科・博士前期課程)>

- 【DP1】 科学的根拠に基づく実践(Evidence-Based Practice:EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に意義を見出す。
- 【DP2】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を産出する。
- 【DP3】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を政策に反映する。
- 【DP4】 高等教育としての看護学教育の特徴と課題に精通し、研究成果の教材化・授業計画案作成・教授方略等の授業展開に必要な知識・技術、その基盤となる看護教育評価・看護学教育カリキュラム編成の知識・技術、教育倫理に関する知識・技術を駆使し、質の高い教育を展開する。
- 【DP5】 成人学習者としての看護職者・看護学教員の特性を理解し、スタッフ・ディベロップメント(SD)、ファカルティ・ディベロップメント(FD)を支援する。

科目区分	授業科目の名称	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	
共通科目	看護学研究方法論Ⅰ(研究過程と研究方法の理解)		○				
	看護学研究方法論Ⅱ(研究批評と研究成果の活用)		○				
	専門職教育展開論Ⅰ(カリキュラム編成の基礎)				○		
	専門職教育展開論Ⅱ(カリキュラム編成の実際)				○	○	
	研究と倫理		○				
	教育と倫理				○		
	看護政策管理論			○			
	診療放射線学特論	○					
	研究方法論と基礎統計学		○				
	放射線画像解剖学特論	○					
	放射線学シミュレータ特論	○					
	保健医療特論	○					
	保健医療安全学特論	○					
専門科目	実践看護学	実践看護学構築論Ⅰ(看護理論と看護実践)	○				
		実践看護学構築論Ⅱ(看護学の革新と看護研究)	○				
		看護学演習(実践看護学展開論)	○				
	看護教育学	看護教育学Ⅰ(看護教育学の基礎知識)	○			○	○
		看護教育学Ⅱ(看護教育学を支える理論と知識)	○			○	○
		看護学演習(看護教育学研究)	○				
		教育実践演習Ⅰ	○			○	
		教育実践演習Ⅱ	○			○	
課題発見実習	○				○		
課題研究	課題研究		○				
講習会修了要件充足科目	情報と教育				○		
	教育の原理と環境				○		
	看護の本質と専門性	○					
	看護学教育課程論Ⅰ(カリキュラム編成の基礎)				○		
	看護学教育課程論Ⅱ(カリキュラム構造の理解)				○		
	看護学教育課程演習				○		
	看護学教育評価演習				○		
	教育への研究成果活用	○			○		
	教育組織運営への参画	○		○			

<ディプロマ・ポリシー(看護学研究科・博士前期課程)>

- 【DP1】 科学的根拠に基づく実践(Evidence-Based Practice:EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に意義を見出す。
- 【DP2】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を産出する。
- 【DP3】 科学的根拠に基づく実践(EBP)の実現に向けた看護学とその教育の充実・発展・革新に資する研究成果を政策に反映する。
- 【DP4】 高等教育としての看護学教育の特徴と課題に精通し、研究成果の教材化・授業計画案作成・教授方略等の授業展開に必要な知識・技術、その基盤となる看護教育評価・看護学教育カリキュラム編成の知識・技術、教育倫理に関する知識・技術を駆使し、質の高い教育を展開する。
- 【DP5】 成人学習者としての看護職者・看護学教員の特性を理解し、スタッフ・ディベロップメント(SD)、ファカルティ・ディベロップメント(FD)を支援する。